

■著者紹介

中谷義和（なかたに・よしかず）

1942年生まれ 立命館大学名誉教授

主な著訳書

『アメリカ南部危機の政治論』（御茶の水書房、1979年）

『比較政治制度論』（共編著、法律文化社、1994年、第3版、2006年）

『政治学入門——歴史と概念』（法律文化社、1998年）

『草創期のアメリカ政治学』（ミネルヴァ書房、2002年）

『アメリカ政治学史序説』（ミネルヴァ書房、2005年）

『グローバル化時代の視座——プロブレマティック＆バースペクティブ』
(編、法律文化社、2007年)

B. ジェソップ『国家理論』（第31回日本翻訳文化賞受賞、御茶の水書房、1994年）

D. ヘルド『民主政の諸類型（第2版）』（御茶の水書房、1998年）

P. レズニック『21世紀の民主政』（御茶の水書房、1998年）

J. G. ガネル『アメリカ政治学と政治像』（御茶の水書房、2007年）

D. ヘルド編『グローバル化とは何か——文化・経済・政治』（監訳、法律文化社、2002年）

D. ヘルド／A. マッグルー『グローバル化と反グローバル化』（共訳、日本経済評論社、2003年）

F. カニンガム『民主政の諸理論』（共訳、御茶の水書房、2004年）

D. ヘルド／M. K. アーキブージ編『グローバル化をどうとらえるか』
(監訳、法律文化社、2004年)
